



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年2月9日

上場会社名 極東貿易株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8093 URL http://www.kbk.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三戸 純一
 問合せ先責任者 (役職名) 理事 経理部長 (氏名) 佐々木 栄 TEL 03-3244-3595
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	43,058	0.6	399	△43.2	953	△7.4	727	2.3
29年3月期第3四半期	42,820	△12.1	703	△23.7	1,029	△7.7	710	△66.1

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 1,857百万円 (371.7%) 29年3月期第3四半期 393百万円 (△72.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	22.50	—
29年3月期第3四半期	21.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	52,269	23,320	44.4	718.75
29年3月期	49,156	21,690	42.8	651.48

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 23,222百万円 29年3月期 21,052百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

- 配当予想の修正については、平成29年11月10日公表いたしました「配当予想修正（創業70周年記念配当）に関するお知らせ」をご覧ください。
- 平成30年3月期（予想）の期末配当金の内訳 普通配当 8円 記念配当 2円

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	63,000	5.7	750	△37.0	1,350	△17.7	1,250	18.4	38.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

連結業績予想の修正については、本日（平成30年2月9日）公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 — (社名) 、 除外 —社 (社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	32,479,592株	29年3月期	32,479,592株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	170,237株	29年3月期	164,780株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	32,313,061株	29年3月期3Q	32,318,074株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料] 2 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢や企業収益の改善傾向は継続しており、緩やかな回復基調が持続いたしました。また、世界経済においても、北東アジアをめぐる地政学リスクは依然として懸念材料ではあるものの、米国では個人消費は底堅く推移し、企業業績が改善するなど景気は引き続き堅調に推移しております。欧州についても金融緩和政策や新興国経済の持ち直しなどが下支えとなり、景気は緩やかな回復基調となっております。中国においても経済政策の効果もあって景気は安定化に向かい、回復傾向となっております。

このような環境の下、当グループは当年度を2年目とする中期経営計画「KBK 2016」に掲げる重点戦略を推し進め、次代に繋がる事業構造の強化を図っております。

この結果、当グループの当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、機械部品関連部門が着実に業績を伸ばしたものの、基幹産業関連部門の資源開発機器関連事業と電子・制御システム関連部門の航空電子関連事業の落込みなどにより、売上高は前年同期に比べ2億37百万円増加し、430億58百万円となりましたが、売上総利益につきましては、前年同期に比べ1億75百万円減少し、58億96百万円となりました。

営業利益につきましては売上総利益の減益などにより前年同期に比べ3億3百万円減少し、3億99百万円となりました。

経常利益につきましては、持分法投資利益の増加と為替差損の減少があったものの、営業利益の減益分をカバーできず、前年同期に比べ75百万円減少し、9億53百万円となりましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、非支配株主に帰属する四半期純利益が減少したことで前年同期に比べ16百万円増加し、7億27百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当グループの当第3四半期連結会計期間末における総資産につきましては、投資有価証券及び前渡金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ31億13百万円増加し、522億69百万円となりました。

負債につきましては、前受金、支払手形及び買掛金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ14億84百万円増加し、289億49百万円となりました。

純資産につきましては、その他有価証券評価差額金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ16億29百万円増加し、233億20百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月12日に公表いたしました通期の業績予想を修正いたしました。

なお、詳細については、本日(平成30年2月9日)公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,970	8,491
受取手形及び売掛金	18,969	18,749
有価証券	300	48
商品及び製品	3,084	2,876
仕掛品	855	630
原材料及び貯蔵品	219	219
前渡金	2,467	3,985
繰延税金資産	288	240
その他	853	1,304
貸倒引当金	△43	△44
流動資産合計	34,964	36,502
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,833	1,826
減価償却累計額	△1,079	△1,104
建物及び構築物 (純額)	753	721
機械装置及び運搬具	517	523
減価償却累計額	△444	△449
機械装置及び運搬具 (純額)	73	73
工具、器具及び備品	1,191	1,134
減価償却累計額	△1,078	△1,040
工具、器具及び備品 (純額)	112	93
土地	1,284	1,251
リース資産	155	153
減価償却累計額	△75	△89
リース資産 (純額)	79	63
有形固定資産合計	2,304	2,203
無形固定資産		
のれん	26	5
リース資産	17	12
その他	222	205
無形固定資産合計	266	223
投資その他の資産		
投資有価証券	9,179	10,937
長期貸付金	14	12
その他	2,445	2,408
貸倒引当金	△18	△18
投資その他の資産合計	11,621	13,339
固定資産合計	14,192	15,766
資産合計	49,156	52,269

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,461	15,261
1年内償還予定の社債	137	187
短期借入金	2,830	2,556
リース債務	61	24
未払法人税等	295	97
前受金	3,430	4,894
賞与引当金	300	160
その他	745	802
流動負債合計	22,262	23,984
固定負債		
社債	1,186	1,067
長期借入金	1,817	1,312
リース債務	41	57
長期未払金	61	56
繰延税金負債	694	1,089
退職給付に係る負債	1,390	1,370
資産除去債務	11	11
固定負債合計	5,202	4,965
負債合計	27,465	28,949
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,496	5,496
資本剰余金	7,424	7,974
利益剰余金	7,016	7,517
自己株式	△48	△50
株主資本合計	19,887	20,937
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,588	2,559
繰延ヘッジ損益	△5	6
為替換算調整勘定	△233	△135
退職給付に係る調整累計額	△184	△146
その他の包括利益累計額合計	1,164	2,284
非支配株主持分	638	97
純資産合計	21,690	23,320
負債純資産合計	49,156	52,269

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	42,820	43,058
売上原価	36,749	37,162
売上総利益	6,071	5,896
販売費及び一般管理費		
役員報酬及び給料手当	2,259	2,328
従業員賞与	216	264
賞与引当金繰入額	134	143
退職給付費用	137	159
減価償却費	133	116
貸倒引当金繰入額	△5	0
その他	2,491	2,483
販売費及び一般管理費合計	5,367	5,496
営業利益	703	399
営業外収益		
受取利息	20	26
受取配当金	98	119
持分法による投資利益	338	424
その他	22	25
営業外収益合計	479	596
営業外費用		
支払利息	51	25
為替差損	75	2
その他	28	15
営業外費用合計	154	42
経常利益	1,029	953
特別利益		
投資有価証券売却益	51	18
特別利益合計	51	18
特別損失		
投資有価証券評価損	32	-
特別損失合計	32	-
税金等調整前四半期純利益	1,047	971
法人税、住民税及び事業税	185	183
法人税等調整額	76	55
法人税等合計	261	238
四半期純利益	785	733
非支配株主に帰属する四半期純利益	74	6
親会社株主に帰属する四半期純利益	710	727

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	785	733
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	732	971
繰延ヘッジ損益	65	12
為替換算調整勘定	△854	46
退職給付に係る調整額	23	38
持分法適用会社に対する持分相当額	△358	54
その他の包括利益合計	△391	1,124
四半期包括利益	393	1,857
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	396	1,847
非支配株主に係る四半期包括利益	△2	10

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	基幹産業 関連部門	電子・制御 システム 関連部門	産業素材 関連部門	機械部品 関連部門	計		
売上高							
外部顧客への売上高	12,793	7,588	11,974	10,464	42,820	—	42,820
セグメント間の内部 売上高又は振替高	43	29	351	48	473	△473	—
計	12,837	7,617	12,326	10,513	43,294	△473	42,820
セグメント利益 又は損失 (△)	△39	173	184	387	705	△1	703

(注) 1 セグメント利益又は損失 (△) の調整額△1百万円は、棚卸資産の調整によるものであります。

2 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	基幹産業 関連部門	電子・制御 システム 関連部門	産業素材 関連部門	機械部品 関連部門	計		
売上高							
外部顧客への売上高	11,933	7,404	12,182	11,537	43,058	—	43,058
セグメント間の内部 売上高又は振替高	46	20	134	265	467	△467	—
計	11,980	7,425	12,316	11,803	43,525	△467	43,058
セグメント利益 又は損失 (△)	△142	△190	167	565	399	0	399

(注) 1 セグメント利益又は損失 (△) の調整額0百万円は、棚卸資産の調整によるものであります。

2 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

各報告セグメントに属する主な取扱商品・サービスは以下のとおりです。

セグメントの名称	主な取扱商品またはサービスの内容
基幹産業 関連部門	鉄鋼、非鉄、自動車、化学、造船、プラントエンジニアリングなどの関連機械装置、電気機械設備、石油掘削関連機器、石油・天然ガス探鉱技術サービスなどの資源開発機器を販売
電子・制御 システム関連部門	電子機器、電子部品及びソフトウェア、計装制御システム、振動計、画像処理装置、航空機搭載電子機器、地上支援電子機器、航空機用機材、航法装置などを販売
産業素材 関連部門	複合材料製造設備、繊維加工機械、食肉加工機、樹脂加工機械、塗装設備、測定・分析装置、食品用副資材、樹脂、塗料、建設用資材、合成複合材料、鋳鍛造品、不織布製品などを販売
機械部品 関連部門	定荷重パネ、ぜんまい、ステンレス製各種パネ類、ネジ鉚螺その他工具、ネジ関連機械器具などを販売